

地方CR活動

山梨県協会

その他

「認知症になる前に家族と備えられること」をお伝えしています

山梨県協会（会長：有富幸子 第一生命保険甲府支社長）は、2021年度から各市町での認知症地域公開講座、各種団体が主催した認知症に関するイベント時に、冊子「家族と備える認知症」を配布しています。

9月21日は、認知症への理解を広げるチャリティイベント「RUN伴（ランとも）やまなし」に出展しました。

認知症の方とご家族、支援者、地域の方が一緒に、一本のタスキをつなぐという体験を通して、顔の見えるつながりを築くイベントです。会場のショッピングモール共用広場では、福祉団体による体験コーナーや主な市町村の認知症カフェ案内チラシ等の情報展示コーナーも設置され、ご来場いただいた方にチラシ等と本冊子をあわせて配布しました。

当協会は、これからも本冊子のお届け等を通じて、認知症に対するサポートを継続していきます。



情報冊子「家族と備える認知症」です

○認知症に対してご家族の間でどのように備えられるのか
○認知症に備えるにあたって活用できる制度・仕組みなどをまとめた資料です。

